

第 221 号 令和 7 年 11 月 15 日

編集・発行 矢沢地域振興会

〒025-0016 花巻市高木 19-24-14 矢沢振興センター内 電話・FAX 29-5480

胡四王史談会研修旅行（ご案内） 南部藩発祥の地 聖寿寺館跡・国史跡三戸城温故館見学

胡四王史談会（押切悟会長）では、矢沢地域振興会と共に今年度の研修旅行を下記の行程で計画しました。胡四王史談会の会員および一般の方も参加できますが、先着 20 名で締め切らせていただきます。

【申込日：11月17日（月）8時30分～】 ○期日：令和7年11月28日（金） ○参加費：2,000円
○矢沢振興センター集合：8時30分 ○行程：矢沢振興センター出発 8:40⇒花巻空港 IC⇒岩手山 SA（トイレ休憩）⇒一戸 IC⇒R4⇒県道258⇒史跡聖寿寺館跡案内所着 10:50⇒11:50 発～割烹白山（昼食）⇒12:50 発⇒13:00 国史跡三戸城温故館見学⇒14:00 発⇒道の駅「さんのへ」⇒県道258⇒R4⇒一戸 IC⇒岩手山 SA（トイレ休憩）⇒矢沢振興センター16:50 到着

◎ 成島和紙を利用したランプシェード作りに励む！

10月24日、明朗大学10月講座は33名が出席して、花巻市生涯学習講師の赤津有美さんご指導により、色とりどりのランプシェード作りに取り組みました。みなさんの力作は11月8、9日（土・日）開催の文化祭に展示されます。



消防団第4分団 矢沢小学校で出前講座

10月9日、花巻市消防団第4分団では、昨年に続いて矢沢小学校3年生を対象に出前授業を行いました。第4分団と消防本部から17名、消防車5台、さらに、はしご車を動員しての迫力ある授業、児童たちは消防団によるデモストレーションに大満足で、消防団の役割についての理解を深めました。



小野寺校長先生 天空から児童に檄！



はしご車の初登場
に感動！

12月明朗大学講座は「歌声ひろば(^^♪)

期日：12月4日（木）10時00分
会場：矢沢振興センター大広間
講師：花巻市生涯学習講師・玉山朱美さん
みなさんのご来場をお待ちしています♪

令和7年度 自主防災研修視察～報告

10月17日、矢沢10地区の防災担当者22名の参加で、今年2月に大規模林野火災による被害のあった大船渡市へ視察に行ってきました。研修は①火災の状況②初動対応③住民避難の観点から学んできました。座学は「大船渡市防災学習館」で、火災は勿論、東日本大震災津波の教訓と伝承、土砂災害や風水害に対する備えについて学習してきました。

帰りは「旧吉田家住宅主屋」を見学、東日本大震災の被害を乗り越えて修復して甦った岩手県指定有形文化財の復旧に感激してきました。その後バスの中から火災のあった現場（赤崎町、三陸町綾里）の生々しい焼け跡を目にして帰路につきました。

矢沢地区自主防災会連絡協議会
事務局長 佐藤智明



大船渡町から赤崎
町方面を望む

火災の被害を受けた
家屋

第41回矢沢地区グラウンドゴルフ大会

矢沢体協（越後晃一会長）と自治公民館連絡協議会（石崎昭彦会長）共催の秋のグラウンドゴルフ大会は、予定されていた10月12日はあいにくの悪天。1週間延期の19日はますますの天候。延期により参加者は33人とやや寂しさもありましたが、交流を深めながらの熱戦が繰り広げられました。その結果、高木団地の沼倉信夫さんが見事に優勝を飾りました。団体優勝は昨年に引き続いでの高木第三行政区でした。成績は別表のとおりです。

個人成績（参加者33名・上位10名（敬称略））

順位	氏名	得点	順位	氏名	得点
1	沼倉 信夫	55	2	菊池 誠治	57
3	多田 幸二	57	4	北條 滋夫	59
5	高橋 幸男	60	6	佐藤 智明	60
7	小野寺伊平	60	8	富澤 親孝	60
9	阿部 慎	61	10	佐藤 孝	61

◎ 高齢者宅訪問交通安全啓発活動実施

交通安全協会矢沢分会（大森松司分会長）と母の会（高橋純子会長）では、10月18日に胡四王2丁目付近で高齢者宅を訪問して交通安全啓発活動を行いました。当日は役員20名が活動に参加し、約50世帯にちらし等を手渡しながら、交通安全を訴えました。



団体順位（行政区対抗：上位3名による）

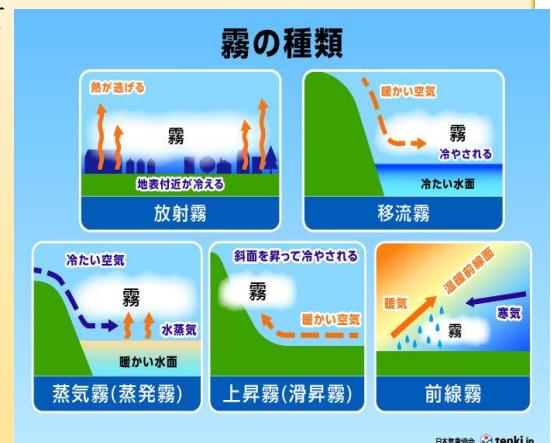
1位：高木第三	2位：高木第二
3位：高松第二	4位：高木第一
5位：東十二丁目	6位：高松第三

写真：左から越後晃一・北條滋夫・菊池誠治・沼倉信夫・多田幸二・高橋幸男・石崎昭彦各氏



稻刈りが終わったころから盆地を中心に霧が発生し、濃霧注意報が発表になることがあります。霧は地域性が強く場所によっては外れ感があります。昔から「霧のロンドン」とか「霧の摩周湖」と歌われるよう、霧の名所は、付近の海や湖からの水蒸気が多く、この水蒸気が何かを核にして凝結しやすい条件にある場所が多いようです。もっともロンドンは最近スモッグが無くなり、空気がきれいなため霧の名所ではないようです。霧の発生には三条件があります。①霧粒となる水蒸気がたくさんあること。つまりきわめて湿度が高い状態で空気が冷えれば、霧粒が発生することになります。②霧粒の凝結核となるものがあること（例えば脱穀後のチリなど）。③空気が冷却されることです。また、霧のでき方により6種類の霧に分けられます。①放射霧：風のない良く晴れた夜、地面が熱を大気に向かって放射し、とくに冷え込むことにより地表面付近の空気の温度が下がり、空気中の水蒸気が水滴になって空気中にただようもの。日中の昇温とともに解消される。②混合霧：暖かい水面上に冷えた空気が流されてきて水面上の暖かい湿った空気と混合して発生する。③蒸気霧：川・湖・海が非常に冷たい空気に覆われたとき、水面から蒸発する水蒸気が冷やされて発生する。④前線霧：温暖前線から降る暖かい雨が冷たい空気の中に落ちて蒸発し、いったん水蒸気になり再び冷やされて霧になったもの。⑤滑昇霧：湿った空気が山の斜面をはいあがるとき気圧の高い所から低い所へ空気が移るため、冷やされて発生する。⑥移流霧：暖かく湿った空気が冷えた海面や地面の上を流れるとき、冷やされて水蒸気が凝結して発生する。

霧はロマンチックな幻想的自然現象であるため、歌謡曲のタイトルとなることも多く、主な10曲を紹介します。「霧の中のあなた」（中島みゆき）、「霧の摩周湖」（布施明）、「霧の降る街」（かまやつひろし）、「霧の中で」（谷村新司）、「霧の上を歩いて」（森山直太朗）、「霧に消えた恋」（沢田研二）、「霧の中の桜」（石川さゆり）、「霧のひととき」（中森明菜）、「霧のまち」（荒井由実）、「霧の中の恋」（小田和正）、どれも名曲らしいですが、小生はほとんど知りません。あなたは何曲知っていますか？



日本気象協会 提供